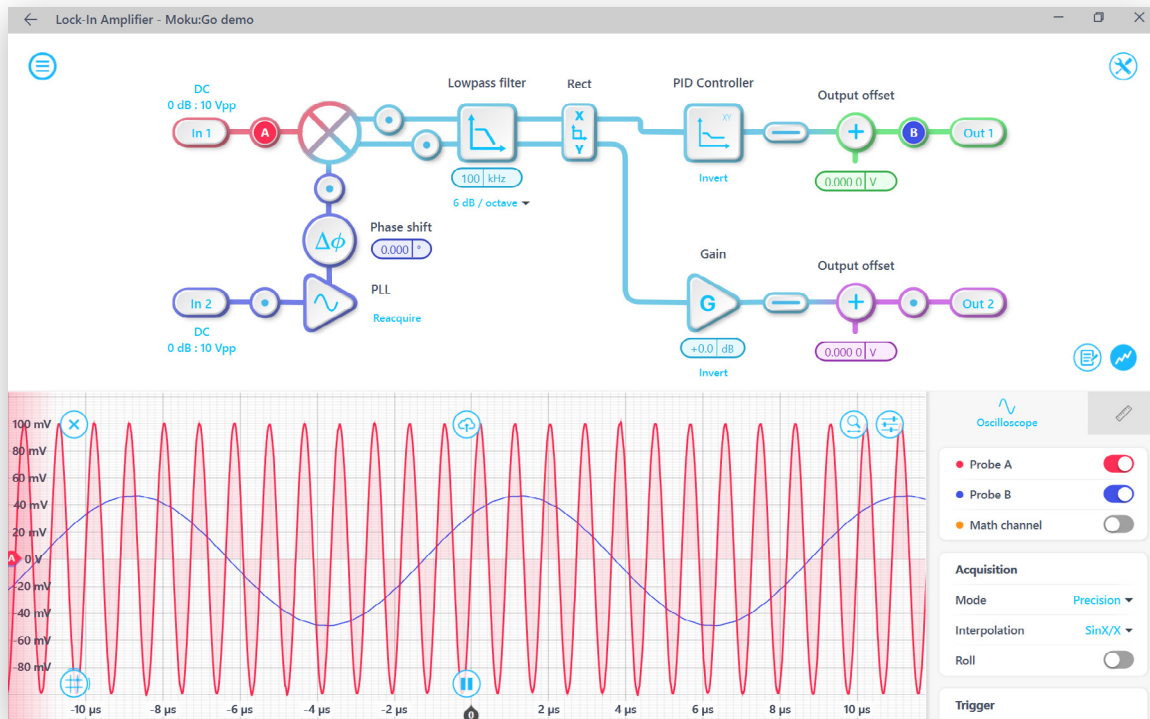




Moku:Go のデジタルロックインアンプは、DCから20MHzまでのデュアルフェーズ復調 (XY/Rθ) に対応しています。2チャンネルオシロスコープとデータロガーを内蔵しており、最大125MSa/sの信号観測と最大1MSa/sのデータロギングが可能です。また、PIDコントローラを復調段の後に配置し、フェーズロックループ用途に使用することも可能です。



**復調周波数**  
1 mHz ~ 20 MHz

**時定数**  
128 ns ~ 1.59 s

**フィルタスロープ**  
6, 12, 18, 24 dB/Oct

**デュアルフェーズ復調**  
X-Y or R-θ

**信号発生器**  
最大20MHz

**内蔵機能**  
PIDコントローラ

## 特徴

- デジタル信号処理チェーンのブロック図
- 信号のモニタリングとデータロギング用のプローブポイントを内蔵
- PLL (位相同期ループ) を含む内部または外部復調モード
- デュアルフェーズ復調
- 直交座標 (X/Yモード) または極座標 (R/θモード) のトグル切り替え
- PIDコントローラ内蔵

## 仕様

- 1 mHz~20 MHzの周波数をμHzの分解能で復調します
- 位相シフト精度0.001°
- 1 MΩ入カインピーダンス、AC/DCカップリング
- 128 nsから1.59 sまで時定数調整可能
- 6, 12, 18, or 24 dB/octave filter roll-off
- 出力ゲイン範囲: -80~+160 dB
- LO出力: 最大20MHz、振幅可変
- ダイナミックリザーブ > 100 dB
- オンボードデータ収集: 最大125MSa/sのスナップショットモード、最大1MSa/sのコンティニューアスモード

## アプリケーション

- 信号の変調と復調
- ソフトウェア無線
- 位相同期ループ
- レーザー周波数安定化
- 無線受信機教育
- ノイズからの信号抽出教育